

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

12045

公民館運営委託事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
取組方針	1	生涯学習の啓発と機会の提供

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		公民館費	
	大事業		公民館事業	
	中事業		公民館運営委託事業	

事業種別	継続		関連個別計画	生涯学習基本計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	中央公民館	松下 行男 435-1138
事業実施の根拠法令	社会教育法、公民館条例		関連課	生涯学習課		

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	4 2 地区公民館及び中央公民館で組織する和歌山市民館連絡協議会が円滑に運営できるようにする。		4 2 地区公民館及び和歌山市民館連絡協議会に運営委託し、公民館事業の運営を行う。			
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	
	4 2 地区公民館に事業の運営委託 和歌山市民館連絡協議会の運営委託	地区公民館運営委託料の支出 公民館連絡協議会運営委託料の支出	地区公民館運営委託料の支出 公民館連絡協議会運営委託料の支出	地区公民館運営委託料の支出 公民館連絡協議会運営委託料の支出	地区公民館運営委託料の支出 公民館連絡協議会運営委託料の支出	

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	12,973	12,973	12,973	12,973	12,973	12,973	14,023	0	14,023	0	
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8.1%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	3,191	3,271	3,917	3,996	4,350	4,269	5,316	0	5,316	0
	正規職員以外	1,599	999	1,117	1,349	1,292	1,491	980	0	980	0
	小計	4,790	4,270	5,034	5,345	5,642	5,760	6,296	0	6,296	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源(税等)	12,973	12,973	12,973	12,973	12,973	12,973	14,023	0	14,023	0	
所要人数(人)	正規職員	0.40	0.41	0.49	0.50	0.54	0.53	0.66	0.00	0.66	0.00
	正規職員以外	0.64	0.40	0.45	0.45	0.53	0.61	0.28	0.00	0.28	0.00
主な予算内訳	地区公民館運営委託料 11,098千円、公民館連絡協議会運営委託料 2,925千円										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
委託数		件	目標値	43	43	43	43	43
			実績値	43	43	43		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
教室、講座参加者数		人	目標値	110000	110000	110000	110000	110000
			実績値	103877	103159	98058		
			達成度(%)	94.4%	93.8%	89.1%	%	%
公民館フェスティバル入場者数		人	目標値	3500	3500	3500	3500	3500
			実績値	3143	3145	2419		
			達成度(%)	89.8%	89.9%	69.1%	%	%

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	4 2 地区公民館で運営されているさまざまな公民館事業は地域の文化向上の役割を担っているため、現状維持が妥当である。
見直し・改善内容	和歌山市公民館連絡協議会理事会や常日頃の各地区公民館の行事等の、より多くの機会において各地区の公民館活動内容や状況を把握し、円滑で魅力ある公民館運営につなげる。